

## 第2類医薬品

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。  
また、必要な時読めるよう大切に保管してください。



## 総合かぜ薬(麻黄湯エキス配合) ストナシロップA小児用

麻黄湯エキス配合の非ピリン系のかぜ薬です。

ストナシロップA「小児用」は、チョコレート味でのみやすいかっ色のシロップです。このシロップには、麻黄湯エキスをはじめ、かぜの諸症状に効果のある成分が配合されています。

麻黄湯エキスは、かぜのひきはじめに、寒けがして、発熱、頭痛があり、体のふしぶしが痛いときに効果をあらわします。

### ⚠ 使用上の注意

#### ⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

- 次の人は服用しないでください
  - 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
  - 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください  
他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)
- 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください  
(眠気等があらわれることがあります。)
- 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください
- 服用前後は飲酒しないでください
- 長期連用しないでください

#### 相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください
  - 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
  - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - 高齢者。
  - 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
  - 次の症状のある人。  
高熱、排尿困難
  - 次の診断を受けた人。  
甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください



関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌 尿 器	排尿困難
そ の 他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
腎 障 害	発熱、発疹、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。

症状の名称	症 状
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください  
便秘、口のかわき、眠気
4. 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください
- ※本剤は小児用ですが、かぜ薬として定められた一般的な注意事項を記載しています。

#### 〔効 能〕

かぜの諸症状(発熱、せき、鼻づまり、鼻水、たん、頭痛、悪寒、くしゃみ、のどの痛み、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和

#### 〔用法・用量〕

下記の1回服用量を食後なるべく30分以内に服用します。場合により約4時間の間隔をおいて、1日6回まで服用できます。

年 齢	1回服用量	1日服用回数
3～6才	5mL	3回
1～2才	3.75mL	
6～11ヵ月	3mL	
3～5ヵ月	2.5mL	
3ヵ月未満	服用しないでください	

#### 〔用法・用量に関連する注意〕

- 定められた用法・用量を厳守してください。(添付の計量コップをご使用ください。)
  - 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
  - 2才未満の乳幼児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合のみ服用させてください。
- 〔成分・分量と働き〕30mL中

成 分	分 量	働 き
アセトアミノフェン	240mg	熱をさげ、痛みを抑えます。
クロルフェニラミンマレイン酸塩	2.5mg	くしゃみ・鼻水・鼻づまりを抑えます。
ジヒドロコデインリン酸塩	8mg	せきの症状をやわらげます。
麻黄湯エキス	130mg	熱をさげるとともに気管支を拡張し、せきを鎮めます。
グアイフェネシン	65mg	たんのきれをよくします。

添加物として、白糖、安息香酸Na、パラベン、アルコール、カラメル、pH調整剤、クエン酸、塩化Ca、香料(バニリン、エチルバニリン、プロピレングリコール、グリセリンを含む)を含有します。

#### 〔成分・分量に関連する注意〕

本剤は、生薬エキスを配合していますので、わずかに濁りを生じることがありますが、効果には変わりありません。

#### ●保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わるおそれがあります。)
- 使用期限をすぎた製品は、服用しないでください。
- 甘味成分のためキャップが開けにくくなるありますが、このようなときは、一度キャップ部を温湯に浸してから開けてください。



#### ●早くよくなっていただくためのアドバイス

- 睡眠をとり無理をしないことが治療の第一歩。特に熱が出る時、せきが出る時には、できるかぎり外出を控え、ゆっくり休みましょう。
- 衣服や寝具は体をあたたかく保てるものを。もちろん部屋もあたため、なるべく湯気をたてて空気の乾燥を防ぎましょう。
- 汗をかいたらタオルでふいて、下着をとりかえ、体を冷やさないようにしましょう。入浴は熱がさがっても1～2日はがまんしましょう。
- 食事はあたたかいもの、水分やビタミンの多いもの、カロリーの高いもの、消化のよいものを取りましょう。



子供は、軽気になっても自分の症状はあまりわかりません。そのようなとき、周りの人がほんの少し気をつけていれば、軽い症状のうちに治せるものです。お子様ががぜかなと思ったら十分な栄養と休養をとらせ、早めにお手当しましょう。

副作用被害救済制度のお問い合わせ先  
(独)医薬品医療機器総合機構  
http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html  
電話 0120-149-931(フリーダイヤル)

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めの  
お店又は下記にお願い申し上げます。  
佐藤製薬株式会社 お客様相談窓口  
電話 03(5412)7393  
受付時間：9:00～17:00(土、日、祝日を除く)

製造販売元  
佐藤製薬株式会社  
東京都港区元赤坂1丁目5番27号